

新規実施項目のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、新たに下記の項目が受託可能となりましたのでご案内いたします。
ご利用いただきますよう、お願い申し上げます。

記

■実施日 令和2年12月3日（木）ご依頼分より

■新規実施項目

項目コード	検査項目	検査方法	基準範囲 (単位)	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施料	判断料	備考
4A50-39	サイトメガロ ウイルス 核酸定量	PCR (リアルタイム PCR)	検出せず (IU/mL)	血液 8.0	P3	室温	2~5	450	150 (微生物)	※

※他項目との重複依頼は避けてください。

本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。

■受託中止項目

総合検査 案内頁	項目コード	検査項目
p75	3819-01	サイトメガロウイルスDNA定量

令和2年12月2日(水)依頼分をもって受託中止とさせていただきます。

詳細については裏面をご覧ください。

● サイトメガロウイルス核酸定量

移植後などにおける CMV 感染症の判定補助に有用な検査です。

サイトメガロウイルス(CMV)感染症には、先天性 CMV 感染症、幼児期を中心に感染する後天性 CMV 感染症、臓器移植患者における日和見感染による CMV 感染症があります。特に移植患者では CMV 感染症は極めて注意を要する合併症のひとつであり、CMV 感染症の早期発見や早期治療の重要性が認識されています。

従来、CMV 検査として、pp65 抗原を検出するアンチゲネミア法が主に用いられておりますが、CMV 核酸定量検査が保険適用されたことから、高感度・迅速性・高精度を実現する DNA 定量検査のニーズが急速に高まってきています。加えて、血漿を用いた DNA 血症検査(リアルタイム PCR 法)と CMV 抗原血症検査(C7-HRP あるいは C10/C11 法)による CMV 再活性化のモニタリングにおける有用性を比較した検討が国内でなされ、リアルタイム PCR 法による DNA 血症検査は、CMV 抗原血症検査と同等もしくはそれ以上の有用性があることが示されています。

本項目により、血漿中のサイトメガロウイルス DNA を検出し、CMV 感染症を早期にかつ迅速に診断することが可能となります。

▼疾患との関連

サイトメガロウイルス感染症
臓器移植患者における日和見感染症

▼関連する主な検査項目

サイトメガロウイルス pp65 抗原(C7-HRP)
サイトメガロウイルス pp65 抗原(C10,C11)